

地域志向教育・研究の実施状況

共愛学園前橋国際大学
COC推進本部事務局
地域コーディネーター 樋口

共愛学園前橋国際大学

「地(知)の拠点整備事業」
2014年度実施報告書

2015年9月

2015年度 大学COC事業
中間報告書

「共愛の教育 第15号」(2015年度 秋季)に掲載した原稿を改訂。

2016年3月29日

共愛学園前橋国際大学COC推進本部事務局

後ほど

具体的な諸取組に関して報告いたします。

ここでは

2015年度の具体的な数値を

COC申請時(2014年)に目標としていた指標と

比較しながらご報告させていただきます。

COC申請時の教育・研究の指標

指標	2014年 (申請年度)	2018年 (最終年度)
サービ斯拉ーニングチーム選択学生(累計)	0人	50人
長期インターンシップ参加学生数(上記うち数・累計)	0人	25人
授業RPW開設数	0科目	3科目
地域志向科目数(長期インターンシップ・RPW含む)	9科目	20科目
地域志向教育研究支援制度採択件数	0件	5件
地学協働研究プロジェクト件数(累計)	0件	6件
地域志向教育研究支援制度並びに地学協働研究プロジェクトに係る論文・研究ノート・学会発表の件数(累計)	0件	20件
地学協働研究プロジェクトの成果を基に実績活動が展開される事例(累計)	0件	4件

COC申請時の教育・研究 年度別目標数値

指標	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
サービスラーニングチーム選択学生(累計)	0人	13人	25人	38人	50人
長期インターンシップ参加学生数(上記うち数・累計)	0人	6人	12人	18人	25人
授業RPW開設数	0科目	1科目	2科目	3科目	3科目
地域志向科目数(長期インターンシップ・RPW含む)	9科目	11科目	15科目	17科目	20科目
地域志向教育研究支援制度採択件数	0件	5件	5件	5件	5件
地学協働研究プロジェクト件数(累計)	0件	1件	3件	4件	6件
地域志向教育研究支援制度並びに地学協働研究プロジェクトに係る論文・研究ノート・学会発表の件数(累計)	0件	5件	10件	15件	20件
地学協働研究プロジェクトの成果を基に実績活動が展開される事例(累計)	0件	1件	2件	3件	4件

COC申請時の教育・研究 2015年度目標数値

指標	2015年
サービスラーニングチーム選択学生(累計)	13人
長期インターンシップ参加学生数(上記うち数・累計)	6人
授業RPW開設数	1科目
地域志向科目数(長期インターンシップ・RPW含む)	11科目
地域志向教育研究支援制度採択件数	5件
地学協働研究プロジェクト件数(累計)	1件
地域志向教育研究支援制度並びに地学協働研究プロジェクトに係る論文・研究ノート・学会発表の件数(累計)	5件
地学協働研究プロジェクトの成果を基に実績活動が展開される事例(累計)	1件

サービスラーニングターム

学内の授業に出席するのではなく、地域活動やインターンシップ等に参画することを可能とする地域留学制度。地域における学修に対して、一定の単位を付与する。

長期インターンシップ

約半年間にわたり、学生が地域の企業や自治体で実務研修を行う科目。地域企業や自治体・NPO等と連動して実施することにより、単なる就労体験を超えた地域志向教育の一環に位置付ける。サービスラーニングタームの一環。

RPW(Regional Project Work)

地域課題解決型PBL、または地域企業と連携してのミッション遂行型PBL。県内の地域の人々や自治体・企業・NPO等と共に地域が抱える課題を掘り起こし解決策を考えて行動する。

2015年度 目標と実績

サービスラーニングチーム選択学生(累計)

目標 13人

実績22人

長期インターンシップ参加学生数(上記うち)

目標 6人

実績5人

授業RPW開設数

目標 1科目

実績1科目 (システム上)

※活動したチームは4チーム、3連携団体

COC申請時の教育・研究 2015年度目標数値

指標	2015年
サービスラーニングチーム選択学生(累計)	13人
長期インターンシップ参加学生数(上記うち数・累計)	6人
授業RPW開設数	1科目
地域志向科目数(長期インターンシップ・RPW含む)	11科目
地域志向教育研究支援制度採択件数	5件
地学協働研究プロジェクト件数(累計)	1件
地域志向教育研究支援制度並びに地学協働研究プロジェクトに係る論文・研究ノート・学会発表の件数(累計)	5件
地学協働研究プロジェクトの成果を基に実績活動が展開される事例(累計)	1件

共愛コア科目「地域理解」科目群(地域志向科目)

本学のカリキュラムの中核をなすのが、全学生が一定単位の修得を義務付けられている共愛コア科目で、下記の6つの領域からなる。

人間理解、人権と共生、国際理解、地域理解、社会への視点、自然の理解

このうち「地域理解」科目群を「地域志向科目群」に位置づけ最低1科目の単位取得を全学必修としている。

2015年度 目標と実績

地域志向科目数(RPW含む)

目標 11科目

実績16科目

COC申請時の教育・研究 2015年度目標数値

指標	2015年
サービ斯拉ーニングチーム選択学生(累計)	13人
長期インターンシップ参加学生数(上記うち数・累計)	6人
授業RPW開設数	1科目
地域志向科目数(長期インターンシップ・RPW含む)	11科目
地域志向教育研究支援制度採択件数	5件
地学協働研究プロジェクト件数(累計)	1件
地域志向教育研究支援制度並びに地学協働研究プロジェクトに係る論文・研究ノート・学会発表の件数(累計)	5件
地学協働研究プロジェクトの成果を基に実績活動が展開される事例(累計)	1件

地域志向教育研究支援制度

本学教職員が、地域連携による研究を行う際に、研究費を支給する制度。
地域連携教育、地域課題研究を より一層促進しようとする取組。
本制度の対象は、本学教職員がCOCの連携自治体、あるいはその地域の
企業・NPO等との連携により実施する取り組みであることを必須条件とする。

地学協働研究プロジェクト

地域課題解決に向けて、本学教職員が主に自治体からの要請を受ける、あるいは
需要を確認して、協働して研究を行うもの。
地域ブランド向上、地域ブランド発信、地域(産業)人材育成などを主なテーマとする。

地域志向教育研究支援制度採択件数 実績5件

オープンデータの活用による前橋市の活性化に関する研究

連携先:前橋市政策部情報政策課

ぐんま方言フェスティバルプロジェクト

連携先:前橋市児童文化センター

オール前橋魅力発見プロジェクト

連携先:ルパティスリーヒデ、町田酒造店

学生による地域(商店街)再生の実現可能性調査研究プロジェクト

連携先:上毛新聞

“地域づくり 辞典”―地域住民の活動事例と大学生の地域フィールドワークを中心に―

連携先:前橋市地域づくり連絡会

地学協働研究プロジェクト件数(累計) 実績1件

伊勢崎市小・中一貫英語力向上カリキュラムの作成を目指した英語導の充実

連携先:伊勢崎市教育研究所

2015年度 目標と実績

地域志向教育研究支援制度採択件数

目標 5件

実績5件

地学協働研究プロジェクト件数(累計)

目標 1件

実績1件

地域志向教育研究支援制度並びに地学協働研究プロジェクトに係る論文・研究ノート・学会発表の件数(累計)

目標 5件
限)

実績0件(4/6実施報告提出期

地学協働研究プロジェクトの成果を基に実績活動が展開される事例(累計)

目標 1件

実績0件

2015年度 目標と実績 まとめ

指標	目標値	実績値
サービスラーニングチーム選択学生(累計)	13人	22人t
長期インターンシップ参加学生数(上記うち数・累計)	6人	5人
授業RPW開設数	1科目	1科目
地域志向科目数(長期インターンシップ・RPW含む)	11科目	16科目
地域志向教育研究支援制度採択件数	5件	5件
地学協働研究プロジェクト件数(累計)	1件	1件
地域志向教育研究支援制度並びに地学協働研究プロジェクトに係る論文・研究ノート・学会発表の件数(累計)	5件	0件
地学協働研究プロジェクトの成果を基に実績活動が展開される事例(累計)	1件	0件